

太子堂小新BOP【世田谷区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	294日/年間	
参加人数	69人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	

■主な活動場所

太子堂小新 BOP 室 校庭 体育館

■開催日

日曜・祝日・休日・年末年始を除き通年開催

■参加対象

参加を希望する太子堂小学校の児童

■申込み手続き

電子申請により申請

活動紹介

太子堂小新 BOP では、「放課後の子どもたちの安全安心で楽しい居場所作り」を合言葉に、職員一同知恵と力を合わせて運営を進めている。

1. あいさつで始まる 1 日の活動：「ただいま」と元気に登所する子どもたちを職員が「お帰りなさい」と温かく迎える。明るいあいさつと笑顔があふれ、職員にとっては貴重な健康観察の時間となる。
2. 自主的に室内で自由遊び・学習・読書：登所後は、子どもたちが各自で考えて活動する。自由遊びとしては、ボードゲーム、カードゲーム、パズル、ブロック、ぬり絵、お絵描きなどが人気。
3. 校庭・体育館遊び：子どもたちは、固定遊具、サッカー、バスケットボール、ドッジボール、フリスビーなどで、思い切り体を動かして遊ぶ。職員は見守り体制を確実にして安全管理に努める。
4. 新 BOP のイベント：異学年交流を深め、みんなで力を合わせて活動することができるイベントを、毎月実施する。主なイベントは、プラバン作り、マジックハンド作り、ドッジボール大会、スポーツ鬼ごっこ大会、クリスマスリース作り、百人一首大会、けん玉検定、つるしびな作りなど。
5. 池尻児童館との共催行事・地域とのふれあい：児童館職員を招いてのドッジボール大会、遊び場開放の利用、ワークショップへの参加など。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 区による採用・募集を行っている。
- 配置人数 見守りは、平日は原則 12～15人体制、土曜日は 4～5人体制。
- 運営体制 新BOP連絡協議会を年2回開催し、運営について報告 協議している。

世田谷区の取組

- 全教室数 61 教室
- 事業目的 子どもの居場所を確保し、自由な遊びや体験・交流の場を充実させること。
- 事業の成果等

活動場所が学校内のため子どもたちが安全・安心に活動することができ、また放課後子供教室と学童クラブを一体的に運営することで異学年の交流も図れている。